

# 聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	回復期リハ病棟大腿骨近位部骨折術後患者の退院前訪問指導における手すりと椅子設置に関する検討～人工骨頭置換術と骨接合術による違い～		
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2018年2月3日		
③ 対象患者	2016年4月1日から2017年3月31日までに聖マリアヘルスケアセンター回復期リハビリテーション病棟に入院した大腿骨近位部骨折術後の患者の内、受傷前歩行が独歩でADLは自立し、当院入院時に全荷重が許可され、退院前訪問指導を行った患者		
④ 対象期間	2016年4月1日から2017年3月31日の間		
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター		
⑥ 対象診療科	リハビリテーション科		
⑦ 研究責任者	氏名 松本小百合	所属 聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室	
⑧ 使用する資料等	<ul style="list-style-type: none"><li>年齢・診断名・術式（人工骨頭置換術と骨接合術）、認知機能（改定長谷川式簡易知能評価スケール）</li><li>退院前訪問指導・退院時の、バランス能力（Berg Balance Scale）、機能的自立度評価FIM</li><li>退院前訪問指導内容：手すり（玄関・トイレ・浴室）、椅子（玄関・浴室・脱衣所）設置の有無</li></ul>		
⑨ 研究の概要	大腿骨近位部骨折術後患者の退院前訪問指導における住宅改修や福祉用具の使用の有無を手術の方法や年齢、動作能力、認知機能の面から検討し、適切な退院支援が行えることを目的とする。		
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日 2017年10月24日		
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	得られた研究結果については、学会（2018年2月に開催予定である回復期リハビリテーション病棟協会 第31回研究大会in岩手）で発表予定です。		
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。		
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します		
⑮ 研究の資金源	特にありません		
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません		
⑰ 問い合わせ先・	聖マリアヘルスケアセンター 松本小百合		

相談窓口	電話	0942-35-5522	FAX	0942-34-3306
------	----	--------------	-----	--------------